



おりいぶ通信 11月

R4. 10. 28発行

先日は親子の集いにご参加、ご協力頂きましてありがとうございました。毎日園でのかけっこ練習やダンス練習など子ども達は頑張っていました。元気に参加でき、笑顔で走ったり、お父さんやお母さんと一緒に参加できたりとても嬉しく思います。

親子の集いも終わりクリスマス会に向けて様々な練習に取り組んでいるところです。合間には戸外に出て散歩や秋の自然物を見つけたり、触ったりしてとても楽しんでいきます。キッズゾーンもできあがり、園前の道路は30キロ制限になりました。皆さま、今までよりも更に注意してお通り下さい。

11月の予定

- 22日（火）おたのしみ会
 - 25日（金）防災訓練
 - 26日（土）お弁当日
 - 12/1（木）
イルミネーション点灯
 - 12/3（土）クリスマス会
- ※詳細は後日お知らせします。

保育料口座振替 25日（金）

体操服登園日

8日（火）・14日（月）

※体操服使用終了後には衣服の着替えを行いますので、通常の準備数より多めに着替えを入れて下さい。



10月31日（月）の週より気温等により、午睡時に毛布を使用します。ご準備、ご持参をお願いします。

	ちゅうりっぷ	つぼみ（1歳児クラス）	つぼみ（0歳児クラス）
活 動 内 容	うた こんこんこんこん くしゃん どんぐり ころちゃん おすもうくまちゃん	うた こんこんこんこん くしゃん どんぐり ころちゃん おすもうくまちゃん	うた こんこんこんこん くしゃん どんぐり ころちゃん おすもうくまちゃん
	手あそび やきいもグーチーパー いもほり おてらのおしょうさん	手あそび やきいもグーチーパー いもほり おてらのおしょうさん	手あそび やきいもグーチーパー いもほり おてらのおしょうさん
	絵本 月刊絵本 『 わたしのワンピース 』 ・戸外や散歩先で、自然に触れたり探したりして親しみを持つ。 ・自ら尿意を知らせ、自分でトイレに行こうとする。	絵本 月刊絵本 『 しろくまちゃんの ほっとけーき 』 ・描きたい意欲を高め、満足いくまで思い思いに描く。 ・保育者に見守られながら、簡単な下衣の着脱など自分で行うとする。	絵本 月刊絵本 『 きゅっきゅっきゅっ 』 ・秋の植物に触れたり、秋の食材を味わったりする。 ・保育者やお友達と関わってあそぶことを楽しむ。
	リトミック 8日（火）・14日（月）	リトミック 8日（火）・14日（月）	リトミック 8日（火）・14日（月）
	コアキッズ 9日（水）・16日（水） 図書館読み聞かせ 15日（火）	図書館読み聞かせ 15日（火）	※行事等は変更または中止になる場合があります。

すくすくコーナー

※保健・健康に関するお知らせをします。

○11月12日はいい皮膚の日

湿度が50%以下になると、皮膚の乾燥が始まると言われています。

加湿器の使用や洗濯物の部屋干しなどで、室内の湿度調整を行い、衣類は通気性がよい物を選びましょう。特に皮膚のバリア機能が弱い幼児は、冬場だけでなく一年を通したスキンケアが欠かせません。医師や薬剤師に相談して、子どもの肌質や年齢に合った保湿剤を見つけておくといいですね！ 薄着で過ごすように心がけましょう。



○朝ごはんは大事なスイッチ！！

朝起きた時の身体はエネルギー不足で、体温も低い状態です。

朝ご飯を食べることで、体温が上がり眠っていた脳や身体にスイッチが入ります。

午前中から子どもが元気に活動する為に、朝ご飯はとても大事と言えると思います。

< 朝ご飯の3つのパワー >

- ・身体のリズムを整える
- ・体温を上げる
- ・脳にエネルギーを補給する

朝はバタバタして忙しいとは思いますが、少しだけ早起きして朝ご飯を家族の触れ合いの時間にしてはいかがでしょうか。。

○健康な体作りが風邪予防に

気温が下がり、空気が乾燥してくると気をつけたい風邪！

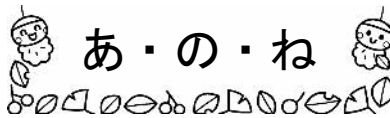
風邪の予防の基本を習慣づける、規則正しい生活でウイルスを寄せ付けない強い体を作ることも！ご家族皆さんで気をつけていきましょう！！

うがい

早寝早起き

石鹸で手を洗う

3食しっかり食べる



- 2歳児の娘が月刊絵本を見ていました。シール貼りをする際にシールのどんぐりを見て言いました。「せんせーみてー。どんぐりがね、1つ1つが2つになっているよ」と。貼ろうとしていたシールを見てみるとその子が口にした通りでした。とても嬉しそうに貼っていました。少しずつ色や形に興味を持って、様々な言葉あそびを楽しんでいる子ども達。発想に驚かされます。

- 2歳児の子ども達と一緒に亀井神社に秋の自然物を探しに行きました。

どんぐりやくぬぎなど思うままに拾った子ども達ですが、園に戻って来てある一人の男児が、「みてみてー」と言って拾ったものを散歩に行っていない子どもや職員に見せていました。すると、「くりがなかったねー」と一言。男児は“くり”を拾いたかったんだなと思いました。

